

「今月の主な紙面」

- 2 総合診療交流会開催、原水禁2026世界大会報告、わんこにゃんこ
- 3 外国籍介護職員受入れ交流会、小牧平和県民集会、学運交、お気に入り、まんが
- 4 気候変動を学ぼう、相談室、パズル、読者のひろば、理事会報告

愛知民医連

愛知県民主医療機関連合会

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9番3号
☎ 052-883-6997 FAX 052-889-2112
発行責任者 武田 修三
URL : http://www.aichiminiren.jp/
E-mail : aichiminiren@aichiminiren.jp

第506号



愛知民医連 全議案を採択
第49回定期総会を開催

愛知民医連の第49回定期総会が、7月11日(土)に労働会館東館ホールにて開催されました。加盟事業所より代議員定数65名中、65名(実出席51名、委任状14名)の出席(100%)でした。

はじめに、小岩副会長が開会あいさつし、総会議長に加藤栄作(南医療生協・川口美穂(北医療生協) 両代議員を選出して進められました。



堀井清二 副会長

■「危険と希望の歴史的な分岐点」に立つ今こそ、民医連運動の役割を

堀井清二副会長は、猛暑により西欧では約二千人が死亡したと報じられていることに触れ、三重大学大学院の立花義裕教授(今年の学術運動交流集会の講師)が「ヨーロッパの熱波は二週間後に日本へ到達する。異常気象は地球温暖化による人災であり、温室効果ガス削減に今すぐ取り組むべきだ」と述べていることを紹介しました。県連医活委員会が「気候変動を学ぼう」と推奨する二つの動画についても講演前に視聴してほしいと呼びかけました。

戦争と平和では、米国とイスラエルのイラン攻撃による原油高騰と世界的な物価上昇、国内では熊本県で市民病院の隣に長射程ミサイルが配備され不安の声が上がっていること、名古屋の熱田区と緑区で「憲法九条の碑」設置運動が進んでいることを紹介。さらに、「反核医師のつどい」(10月31日・11月1日、ウイנקあいち)への参加を呼びかけました。

続いて、医療・社会保障ではOTC類似薬の保険外しが長期治療を必要とする患者さんから医療を受ける権利を奪うものだとの批判。生活保護制度では、先日の医療活動学習交流会で桜井啓太立命館大学准教授が「受給者の車保有率は、名古屋は東京の10分の1」と指摘したことを紹介し、運用の制限で生活保護制度を歪めることはあつてはならないと批判

■討論——2025年度の優れた取り組みが報告

休憩ののち質疑・討論に入り、7人から発言がされました。発言は2025年度の優れた取り組みがそれぞれ報告されました。発言者と発言テーマは以下の通りです。



堀井清二 副会長

①佐藤 久美代議員(みなと・協立総合病院)・・・新しい看護提供方式への取り組み

②山下 椋平代議員(北・介護老人保健施設わかばの里)・・・入所者確保に向けた取り組み

③成田 康紀代議員(尾張・介護事業センター)・・・手遅れ死亡事例について

④加藤 恵子代議員(はみんぐ・呼続はみんぐ歯科)・・・2025年度社保・平和のまちづくり

⑤板木 悠加代議員(名南・名南病院)・・・NPT再検討会議への参加と今後の活動への意欲

⑥長尾 久志代議員(南・本部)・・・県連会費について

⑦小川 際 代議員(南・本部)・・・個室の有用性について

武田事務局長より、長尾代議員、小川代議員の質問にも答えながら、討論のまとめがされました。そして議

■地域住民と共同して、平和・社会保障・環境を守る運動すめよう

小南副会長が閉会挨拶

最後に小南副会長から閉会のあいさつがありました。PFAS問題に国は健康被害は確認されていないとする立場だが、国の基準は甘いので根拠は薄いし、政府の食品安全委員会の議事録は黒塗りされている。住民側としては自主的に調査に取り組んでいくしかなく、時間がかかるがしっかりと調

続いて、総会議案の提案に入り、第1号議案「2025年度のまとめと2026年度の運動方針案を武田事務局長が提案。第2号議案「2025年度会計決算報告を西崎事務局長、第3号議案「2025年度会計監査報告を西岡会計監査、第4号議案「2026年度会計予算案を西崎事務局長が提案しました。

☆7月4日、協立総合病院エントランスで、名古屋大学医学部混声合唱団のコンサートが開催されました。

☆7月11日、組合員・職員らが力を合わせて協立総合病院大掃除を行いました。

☆7月31日、高畑生協診療所で小川所長による市民公開講座「健康診断結果の見方」を開催しました。

☆6月28日に第64回通常総代会で第1号～5号議案まで賛成多数で可決されました。

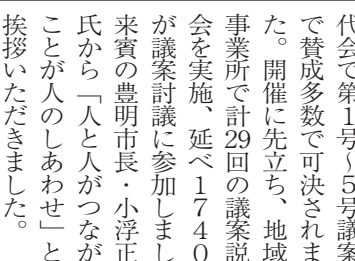
☆8月3～7日夏休み高校生1日薬剤師体験に18名が参加。白衣を着て調剤を体験、服薬指導も見学し、薬剤師の仕事を知ってもらった。白衣を着て調剤を体験、服薬指導も見学し、薬剤師の仕事を知ってもらった。白衣を着て調剤を体験、服薬指導も見学し、薬剤師の仕事を知ってもらった。



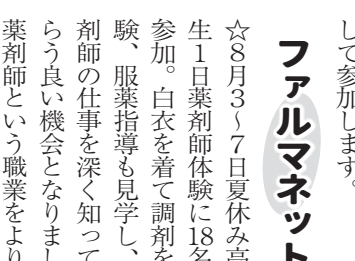
武田事務局長



西崎事務局長



小川代議員



佐藤代議員



山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員

長尾代議員

佐藤代議員

山下代議員

成田代議員

板木代議員

加藤代議員



みなと医療生協のみなさん

今年3月のまちづくり・健康づくりフェスタで参加者に方に平和への想いを書いていただいたものを合わせたタペストリーを原爆の子の像の前で掲げた時は、胸に迫るものが



折り鶴ブースにて

戦争は人の命を奪い、地球環境も破壊します。原水禁世界大会に参加し、戦争は人命だけでなく環境にも大きな影響を与えていることを学びました。特に軍事活動による二酸化炭素排出量が非常に多く、それが気候変動や海水温の上昇などの環境破壊につながっていることが印象に残りました。また、ひとりの声は小さ

戦争は他人事ではなくなっている。私自身は、戦争を体験せず生まれ育ち、戦争は遠い



反核平和ペンライト行動

新たな決意で立ち上がろう 原水爆禁止2026年世界大会 核兵器のない平和で公正な政界へ

みなと医療生協

核廃絶と平和の思い新たに

2回目の広島参加の機会を頂きました。組合員の皆さんから託された折り鶴と

原水爆禁止2026年世界大会が8月3日から9日に広島と長崎で開催されました。6日に開かれた同大会ヒロシマデー集会には3400人が参加し、706人が視聴しました。『核兵器のない平和で公正な世界』への希望を語りひらくため、新たな決意で立ち上がろう」と訴える決議を採択しました。広島大会には愛知民医連から、みなと医療生協、北医療生協、名南会、尾張健友会の各法人が代表派遣・オンライン視聴会に取り組みしました。各法人の参加者の感想を一部ですが紹介します。

ありました。平和記念式典やペンライト行動、碑めぐり分科会に参加し、被爆者やガイドの方々の平和への強い思いに触れました。

理事 新浪 厚子

北医療生協

戦争は人の命を奪い、地球環境も破壊します



左から2、3番目が須江さん、村井さん

今年で被爆者の平均年齢が86歳で、まもなく被爆者がいなくなるため、私たちが思いを受け継いで、考えたり行動に移す事で平和を維持して行く事が必要だと強く感じました。

北生協歯科
歯科衛生士 村井 里帆

第1回総合診療交流会を開催

―プログラムの垣根を越えて学び、つながる―

愛知民医連事務局次長 西崎 剛

7月17日、愛知民医連医師委員会は「第1回総合診療交流会」を金山・労働会館本館で開催し、医学生、初期研修医、専攻医、指導医、研修担当者ら総勢15名が参加しました。名古屋市立大学大学院医学研究科 総合

診療医学・総合内科学教授の宮崎景医師が「総合診療医はどう育つか―総合診療専門研修の実践と課題―」をテーマに講演しました。

50歳でどんな総合診療医になりたいか？

宮崎医師は、総合診療の専門性をパソコンの「OS」に例え、患者中心の医療、臨床推論、生活・家族・地域

の背景を捉える視点、多職種との協働などを土台として身につけることの重要性を強調しました。その上に、在宅、小児、救急などの「アプリ」を、地域のニーズや自身のめざす医師像に応じて加えていくと説明。

「まず何科に進むか」ではなく、「50歳でどんな総合診療医になりたいか」から逆算してキャリアを考えると、この言葉が、参加者の心に

各病院のプログラム

実践を報告交流

各病院からは、千秋病院とみどり病院が総合診療専門研修プログラムの実践や内容を報告し、名南病院は総合診療の視点を生かし、日常診療の質改善を現場から積み上げる取り組みを紹介しました。

の垣根を越えた交流は貴重」との声が寄せられました。今後も学びと交流を重ね、地域で求められる総合診療医の育成につなげていきます。

尾張健友会

平和のためには

核廃絶は不可欠

原水爆禁止世界大会に参加し、平和を実現するためには核廃絶は必要不可欠であり、日本は唯一の戦争被爆国として核を保持することはあつてはならないと感じました。

原爆は身体だけでなく心にも大きな傷を残し、被爆者本人だけでなく家族や周



左から2番目が勢川さん

りの人、次世代の人にも深い絶望を与える恐ろしい兵器であると改めて実感しました。

この気持ちを忘れずに、



折り鶴ブースに千羽鶴を捧げて

ればならないと思いました。千秋病院
デイケア 勢川 玄樹

個性豊かな家族たちと 笑ったり癒やされたり、 私の元気の源です



我が家は犬2匹、猫4匹と暮らしています。毎日のご飯の時間には、みんなが仲良く横一列に並んで食べるのが恒例です。個性豊かな家族に囲まれ、笑ったり癒やされたりする毎日は私の元気の源。仕事で疲れて帰っても、この子たちが待っていてくれるおかげで「また頑張ろう!」という気持ちになります。大切な家族と過ごす何気ない時間を、これからも大切にしていきたいです。

老人保健施設
介護福祉士 かたらいの里
吉田 みなみ



小牧平和県民集会

9月27日(日)

改憲反対！武器輸出するな！
愛知を戦争拠点にさせない！

高市政権は、大軍拡計画である「安保3文書」の年内改定に向けて動きを本格化させています。

自民党による「3文書改定」に向けた提言では、NATO加盟国が軍事支出をGDP比3・5%とする目標で合意したとし、「裏付けとなる予算の確保」「装備・体制の面で5年以内に防衛力の変革を成し遂げる」としています。

これはトランプ政権が同盟国に求めている防衛費のGDP比3・5%、関連経費含め5%への引き上げ要求に応えたものです。現在のGDPを基準にすれば、3・5%は21兆円、5%は35兆円に達します。トランプ政権の要求に應じれば、耐えがたい国民負担増になることは明らかです。

今年3月、他国を攻撃できる長射程ミサイルが熊本県と静岡県自衛隊に配備されました。安保3文書による「敵基地攻撃能力」の実戦配備です。

さらに4月には、非戦闘用に限定していた武器輸出の5類型を撤廃し、殺傷能力を持った武器輸出の容認に踏み切りました。

愛知が担う武器開発・生産の一大拠点

重大なのは、愛知が武器開発・生産の拠点を担っていることです。

ウクライナやイランの戦争で市民の殺戮にドローンが使われていますが、三菱重工やプロドローン、エアカムイの各社が愛知でドローン生産をすすめています。長射程ミサイルの生産・



県連介護福祉委員会は7月18日、金山の労働会館本

外国籍介護職員

受け入れ交流会に参加して

名南介護老人保健施設かたらいの里

介護職 志水 宏伸

館で外国籍介護職員受け入れ交流会を開催し、北医療生協・名南会・尾張健友福祉会の3法人と事務局から14名、うち外国籍職員が2名参加しました。

現在、私の所属する部署（老健かたらいの里）では、ネパール出身の男性1名とスリランカ出身の女性1名の計2名の外国籍介護職員が一緒に働いています。

加速する軍事費拡大と国民負担

平和憲法を破壊する戦争する国づくり

今回の交流会を通して、まだ受け入れをされていない事業所の方からも「前向きに受け入れを検討していきたい」という意見や、「想像以上に外国籍職員のコミュニケーション能力が高いことに驚いた」といった前向きな意見が多く聞かれました。非常に有意義な時間となり、外国籍職員への良い印象を持つきっかけとなったと思います。

今回、得られた気づきなどを教育や指導に活かしていきたいと考えています。

今回は、スリランカ出身の女性と共に交流会に参加しました。

外国籍介護職員との貴重な交流の機会

未導入の事業所からも「検討したい」と高評価

今回の交流会を通して、まだ受け入れをされていない事業所の方からも「前向きに受け入れを検討していきたい」という意見や、「想像以上に外国籍職員のコミュニケーション能力が高いことに驚いた」といった前向きな意見が多く聞かれました。非常に有意義な時間となり、外国籍職員への良い印象を持つきっかけとなったと思います。

得ることができました。

小牧平和県民集会
日時 9月27日(日)
12時半～ アトラクション
13時～ 県民集会
場所 市之久田中央公園
※名鉄「小牧口」駅からマイクロバス
12:20 発、12:35 発、12:50 発

第56回学術運動交流集会のご案内

今年の会場は名古屋駅すぐの「ウインクあいち（愛知県産業労働センター）」です。

■日時：2026年11月23日(月・祝)
9時30分 受付開始
午前10時開会 午後3時半頃終了予定

■会場：全体会(午前) ウインクあいち 大ホール
分科会(午後) ウインクあいち 11階

(午前) 記念講演
講師：立花義裕さん
(三重大学大学院 生物資源学研究科教授)
講演テーマ：「異常気象の未来予測」(仮題)

(午後) 分科会



【分科会の演題募集】

- 分科会構成を検討するため、演題カテゴリを1つ選択して、愛知民医連ホームページより申し込んで下さい。
- ①臨床報告、②医療介護の安全、倫理、③看護活動、④介護活動、⑤医療介護等の連携、慢性疾患療養援助、⑥業務改善、経営改善、報酬改定対応など、⑦社会保障活動、貧困と格差問題、SDH、⑧脱原発・被ばく問題、災害支援、⑨職員募集活動、職員教育、後継者養成など、⑩健診、HPH、⑪地域包括ケア、介護予防・日常生活支援総合事業の対応、⑫憲法・平和、まちづくり、⑬感染症（新型コロナ、インフルエンザなど）、⑭その他
- 申込期間は8月28日(金)～9月30日(水)24:00まで(厳守)
- 演題発表はパワーポイント使用で行って下さい。
(事前に法人担当者にデータを提出)

弥富にあるパキスタン料理のお店「インターナショナルビレッジ」を紹介いたします。オープン以来、お気に入りとなっていています。

建築現場のようなヤード内にあり、レストランとは思えない外観にひるみますが、日本人の口に寄せない本場の味付けが絶品で、とくにビリヤニはときどき無性に食べたくなります。

本場のパキスタン料理
が楽しめるお店
経営管理ビザ問題が心配です

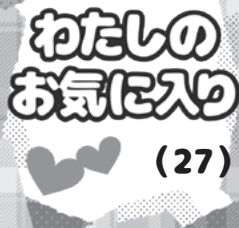


時々、無性に食べたくなるビリヤニです

インターナショナルビレッジ
愛知県弥富市稲荷 2-72-1
定休日なし、11:00～22:00
電話番号:090-6096-7784

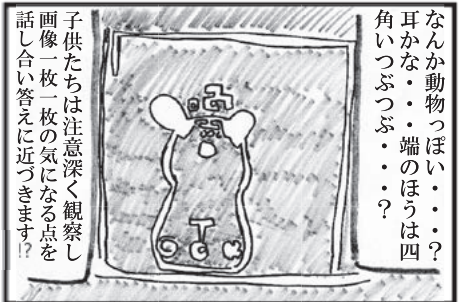
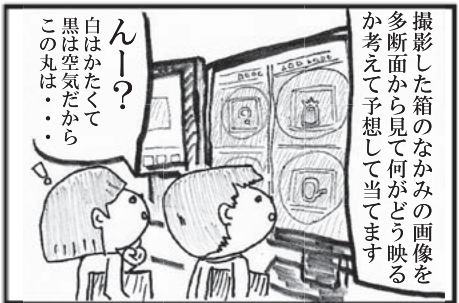
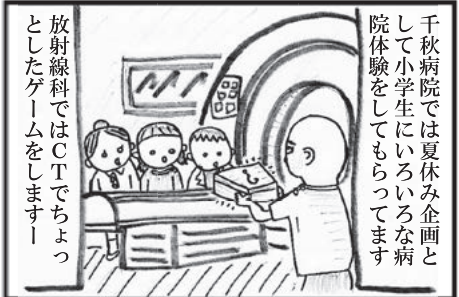
社会福祉法人
尾張健友福祉会
ケアハウスちあき
社会福祉士 桑原 友

経営管理ビザの許可基準が厳格化されました。資本金3000万円を用意できるお店がどれほどあるでしょうか。お気に入りのお店が姿を消してしまうことのないよう願っています。



(27)

モリさん日記 箱のなかみはなんだろう？①



作・森 賢洋
(千秋病院 放射線技師)

60代男性のAさんは、日雇いで土木関係の会社で働き、会社の寮で生活していました。仕事に倒れて急性期病院に搬送、心原性脳塞栓症と診断されました。急性期病院の入院中に会社の寮があるB市に生活保護の申請をして、生活保護の受給を開始していました。リハビリ目的で当院に転院さ

失踪宣告により
戸籍を失っていた
患者さんへの支援



連載 102

れたのち、B市の生活保護担当者へ連絡すると、Aさんは戸籍を除籍されていたと告げられました。Aさんには兄がいます

が、関係は不仲でした。Aさんは中学卒業後に家出して、全国各地を転々としてB市に辿り着きまし

た。家出してから、兄とは音信不通でした。連絡が取れないことで親の遺産相続手続きに支障があり、兄が数年前に失踪届を提出して失踪宣告、そ

して戸籍を除籍に至ったと推測されました。戸籍を除籍されているため住民票をどこにも置くことができず、介護保険や障害福祉を含めたほぼ全て

の行政サービスを利用できない状況でした。そこで、必要書類の取り寄せや全国各地の家庭裁判所への問い合わせを経て、「失踪宣告取消審判申立」を行いました。しかし、申し立てをしても

失踪宣告の取り消しには長い期間がかかります。初めは戸籍を除籍されていることの重大さを実感していなかったAさんも、日が経つにつれて不安な表情を浮かべるようになり、兄が失踪宣告の取り消しは間に合わないため、B市の生活保護担当者とはB市にある療養型病院

名南ふれあい病院

医療・介護連携相談室

奥村 峻

失踪宣告＝失踪宣告とは、生死不明の者に対して、法律上死亡したものとみなす制度。失踪宣告を受けた人が実は生きていたことが確認された場合、失踪宣告は自動的に取り消されません。本人または利害関係人が家庭裁判所に申し立てを行い、「失踪宣告の取消し」の審判を受ける必要があります



QRコードを読み取って番組を視聴しましょう

気候変動を学ぼう 動画編

1.「フューチャーキッドタカラ」
(ショートアニメ約5分×11話)

「フューチャーキッドタカラ」は、アニメ仕立てで「温暖化はなぜ起きているの?」「もっと増える異常気象」「食べ物がピンチ!」「温暖化でスポーツができない?」「自然エネルギーってすごい!」「未来は変えられる!」などのテーマを小学生から理解できる内容で伝える動画です。

COP30(国連気候変動枠組条約締約国会議)でも上映され好評でした。ご家族でぜひご覧ください。

フューチャーキッドタカラ



地球温暖化の科学と将来シナリオ



2.「地球温暖化の科学と将来シナリオ」
約30分

江守正多・東大教授(未来ビジョン研究センター)が、気候変動の仕組み・将来予測・脱炭素化の動向・日本の課題を解説する動画です。

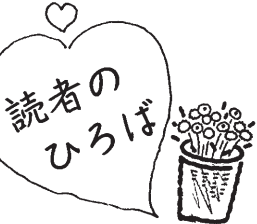
将来シナリオとは、世界がどのような社会・経済活動を選択するかによって、気温上昇・災害リスク・社会影響がどのように変化するかを示す複数の未来予測を紹介。脱炭素化の課題も具体的に示します。

3.立花義裕教授のニュース解説
22分間

今年7月4日の読売テレビ「ニュースJグザグザ」に立花義裕・三重大学教授(大学院生物資源学研究所)が出演し、米国・欧州を襲った記録的熱波(40℃超)と、その背景にあるヒートドーム現象、さらに日本の今夏の暑さへの影響についてわかりやすく解説しています。

今年の学術運動交流集会(11月23日・ウイנקあいち)の記念講演は「異常気象の未来予測」立花義裕・三重大学教授(大学院生物資源学研究所)です。

立花義裕教授のニュース解説



新提案!

協立総合病院

看護師 橋本 好恵

毎日の暑さを冬に取っておければ、すごく省エネ出来るのに。誰か画期的な技術を開発して!

高校生の娘と長崎へ

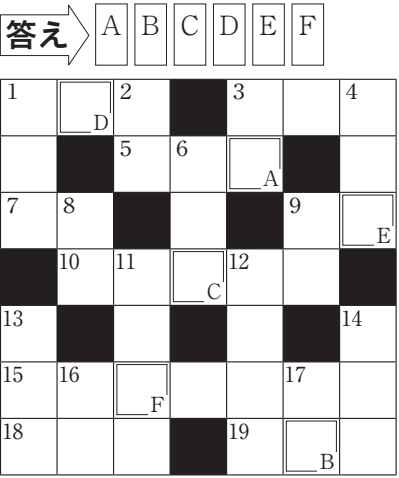
千秋病院

放射線技師 森 賢洋

老健かたらいの里 看護師 犬飼 広子
連日暑い日々で毎日食事メニュー考えられずに居ます。週末だけは、家族に決めてもらいデリバリー多いですが、楽しんでいます。



クロスワードを解いてA～Fに入る文字を順にならべてできた言葉をこたえてね



(出題 北メンタルクリニック事務 幅しのぶ)

【たてのカギ】

1 日よけなどに使います
ウサギとの競走に勝ったのは?
この信号は止まれ
暑いので、涼しい地域
におでかけ?
サイコロ
夏草や兵どもが夢の○○
社会や集団の中での立場、役割
見た目、外見
将来のことを考えすぎ?○○○○苦勞
別名「ぼた餅」
ナミブ、ゴビ、サハラ……
切妻、寄棟、ドームな

【よこのカギ】

1 ビーチイベントの定番?○○○○割り
これを浴びると目覚めスイッチが入る
この学校は川の中
珍しい、めったにないこと
長い年月、永遠
ロシア文学の巨人、著書「戦争と平和」
生米、生麦、生卵。赤

レシビ増えました

千秋病院

放射線技師 公文 眞由子

夏バテで食欲がなかったけどそうめんが美味しくて、いろんなレシビが増えました。

通信教育がんばります

有料老人ホーム虹の郷

作業療法士 河合 雅代

今年は通信教育を2個受講します!早速テキストが届きました!早く早く届きます。8月には2つ目の教材が届きます。仕事に生かせるよう励みます。

連載30年です
生協わかばの里
介護職員 小川 智美
7年振りに復職して、今もクロスワードパズルが続いている事にビックリしました。

ライブビューイング

尾張健友会本部

事務 熊崎 育代

大いに盛り上がったサツカーを初めてライブビューイングで見る事が出来た。どんなスポーツでも頑張っている姿はカッコいいし、輝いてました。スポーツ見るといいですね。



巻紙……
様々な世界記録といえ家庭やペットなどを育てること

〈クロスワード当選者〉

7月号、正解は「麦わら帽子(むぎわらぼうし)」応募総数29通で全員正解でした。次の方々が当選されました。

・青山 理恵さん
(名南訪問看護STきずな)

・柴田 佳代子さん
(北病院)

・土川 めぐみさん
(名南ふれあい病院)

〈応募要項〉

あて先は、〒456-0006 名古屋市中区区沢下町9-3 愛知民医連宛。

QRコードをスマホなどで読み取り応募できます。



https://goo.gl/k5hZMy

理事会報告

☆本格的な夏を迎えました。40℃超えが続く欧州で多数の死者が発生しています。温暖化(沸騰化)の影響は人々の生活を脅かし、時には命を奪うような事態が生じています。今年の県連学術運動交流集会では立花義裕氏から「異常気象の未来予測」というテーマで記念講演をさせていただきます。

☆愛知民医連第49回定期総会(7月11日)が開催されました。保険証があっても経済的に不安を抱え、受診控えて病気が進行し手遅れになって亡くなられた事例が報告されました。8月1日から高額療養費制度のさらなる患者負担増が実施され、また、花粉症や痛み止めなどのお薬の「一部保険外療養」という新しい仕組みを2027年3月から導入するようになります。ますます、受診抑制が起こる可能性があります。医療費の支払いに困る事例が増えているのか、いのちが失われることのないように取り組みが必要です。

☆8月に「認知症実践ハンドブック改訂版」の理事会学習会を開催します。認知症になっても、住み慣れた地域で人として希望がもつてくらし続けられるように、職員に役立つ学習会です。オンラインで参加できます。☆全日本民医連第47期第1回評議員会方針(案)が発表されました。事業所・職場での学習討議をして県連事務局まで意見をお寄せください。

【7月24日第1回理事会
県連事務局 武田 修三